



# 学校だより 12月号

～ 学び合い 認め合い 笑顔輝く 都田西っ子 ～

横浜市立都田西小学校  
 学校長 大嶋 照美

【TEL 045-933-7652 FAX 045-937-0964】

【<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/tsudanishi/>】



## 相手を大切にすること

校長 大嶋 照美

昨年の12月号では、11月に雪が降ったことを書いていました。今年はまだ雪の予報は聞かれませんが、平成29年も残すところあとわずかになってきました。

まだかまだかと待っていた月出松公園愛護会からいただいた「皇帝ダリア」も咲きだし、3度目の冬を迎えました。

毎日見えるかどうか楽しみにしている、鴨居駅から見える富士山も真っ白になり、本格的な冬の到来を感じさせます。

12月4日から12月10日は、人権週間です。1948年（昭和23年）に世界人権宣言を採択し、1950年の第5回国際連合の総会で「世界人権デー」と定めた日です。

日本では、1949年に人権週間が定められました。世界人権宣言が採択された日が12月10日なので、12月10日は、人権デーとされています。

「人権」とは、「人間が人として本来持っている権利」です。人間は生まれながらにして生きる権利があるように人として本来持っている権利は誰にでもあります。

学校では、日々「だれもが」「安心して」「豊かに」生活できることを目指しています。子ども達は学校や地域で人と繋がっていくことで、自分も他の人も大切にすることを学んでいきます。自分にしてほしくないことは、他人にもしてはならないことを学びます。子ども達にとって学校は、基礎的な集団社会の規範を学ぶところです。思いやりの心やお互いの立場の違いを認め合う大切な「豊かな心」を育てる場です。

横浜子ども会議では、

○いじめをゆるさない。いじめをなくそう。

○相手のきもちになって自分のしていることを考えよう。

○心をこめたあいさつから人とのつながりを広げていこう。

と、代表の子ども達が話し合い決めました。都田西小学校では、4月に学級目標を決めるときに、必ず人権に関する言葉を入れることになっています。日常的に目にし意識することは、大切なことです。

毎年、「今年の漢字」が話題になりますが、私がここ数年意識している一文字があります。聞いたお話の中で大変心に残っている一文字です。

孔子が弟子との問答を記録した「論語」の中にあるものです。弟子に「たった一言で一生涯行うべき指針になる言葉はなにか。」と尋ねられた孔子は、漢字一文字を挙げ答えたものです。

その漢字が「恕（じょ）」でした。孔子は、「自分にしてほしくないことは、他人にしてはならない。」と答えたと言います。

「恕」を辞書で調べてみますと、許すことと書いてあるものもあります。孔子は、他を受け入れ、許し認め、気持ちを思いやるのが大切だと説いたと言われています。この孔子の言った言葉は、5年生の国語の教科書「古典の世界」に載っています。5年生はこれから習うこととなります。教科書には、

子曰はく、「己の欲せざる所は、人に施すこと勿かれ。」と、載っています。意味は下線の文章です。

12月26日（火）から1月8日（月）まで、冬休みになります。楽しく冬休みを過ごすためにも、健康に留意して、1月9日には、元気に新年の挨拶ができるように、毎回書かせていただいておりますが、「手洗い・うがい・早寝・早起き・朝ご飯」の励行をお願いいたします。

本年も保護者の皆様、地域の皆様、本校の教育にご理解いただき、ご支援、ご協力いただいたことに感謝いたします。来年も、職員一同、都田西小学校の新たな発展に向けて力を合わせていきたいと思っております。来る2018年が皆様にとって笑顔あふれるよい年になりますようお願いいたします。

【写真：1年生から都田西発表会で作ったどんぐりフレームをもらいました。校長室入り口に飾ってあります。】

